

保険会社 VIVAVIDA!

野口重雄氏にグランクルス章 デカセギへの功績認められ

謹啓

皆様には時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、私こと

この度、はからずもブラジル連邦共和国より、グランクルス勲章（ブラジルに対して貢献のある外国人に与えられる勲章で、政府公認叙勲機関・ブラジル教育統合協会が授与。勲一等。男爵。）拝受の栄に浴し、身に余る光栄と感激致しております。

また、併せてブラジル日本議員連盟より感謝状も頂戴いたしました。

これもひとえに皆様の温かいご指導ご鞭撻のたまものと存じ、心から御礼申し上げます。

今後はこの榮譽に恥じないよう一層精進致す所存でございますので、変わる事なきご芳情を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、略儀ながら御礼のご挨拶とさせていただきます。

謹言

(株)ビバビーダメディカルライフ 代表取締役 野口 重雄

ニッケイ新聞 2012年2月8日(水)

保険会社 VIVAVIDA!

野口重雄氏にグランクルス章

デカセギへの功績認められ

在日外国人向け健康保険会社のパイオニア「ビバビーダ」メデイカルライフ社（本社・神奈川県）の代表取締役で、外国人労働者問題協議会の事務局長を務める日本在住の野口重雄氏（55、東京）に対し、ブラジル教育統合協会（救仁郷靖憲会長）からグランクルス章が贈られた。表彰授与式が6日夜、文協ビル内の移民史料館であった。

05年、在日外国人の雇用企業・団体でつくる「外国労働者問題協議会」の発足に参画。外国人労働者が直面する問題について現実的な解決を目指し、分析・討議を重ねている。

野口氏は1998年、同社の前身、在日外国人就労者共済会「VIVAVIDA」を立ち上げ、日本国内で唯一、外国人向け保険サービスをこなす団体として、09年に保険会社として登録されるまでに約10万人の在日ブラジル人労働者に対応した。現在も在日外国人全般にサービスを提供、「約半数がブラジル人」だとい

受け、日本とブラジルの大きな将来を作りたい」と、野口氏は「事業に対する評価に感謝したい。受章を糧にこれからも日伯関係強化に協力したい」と話した。



救仁郷会長(右端)から表彰を受けた野口氏(右から2人目)。左から発起人の有馬庄英氏、飯星ワルテル連邦下議



グランクルス勲章



賞状



感謝状

サンパウロ・ブラジル日本文化福祉協会
移民資料館に於ける勲章伝達式 2012年2月6日(月)



多羅間殿下 成田領事 山下文協副会長



挨拶される救仁郷会長



飯屋連邦下議の祝辞



カミヤ・サンパウロ市議と



野口より謝辞



グランクルス勲章授与



議員連盟より感謝状



ハトウ連邦下議と



山下文協副会長乾杯挨拶



乾杯



ニッケイ新聞社 高木氏らと



救仁郷会長、小原元陸軍少将と



多羅間殿下、上原文協前会長と



帰国した元社員と



お世話になった皆様と

ニッケイ新聞 大耳小耳より

2012.2.8 版

「ビバビーダ メディカルライフ社」代表取締役の野口重雄氏は、文協内の日本庭園設置や百周年事業、ブラジル人学校へのポ語教材寄付にも協力している。労働者の母国についてより深く知るため伯国にも頻繁に足を運び、日系社会とも情報交換などを通じて関係を密にしてきた。本紙の取材に対し、「これまでコロニアの皆さんにずっとお世話になってきた。東京のブラジル大使館で行われるという話もあったが、直接感謝したい思いでブラジルに来ました」と笑顔で話していた。